



増永さん「白山は水をくられる山。下流域に神社が多い。」



金栄さん「平泉寺の御手洗池を見て女神降臨のイメージを絵にしました。」

あり、これほど広範囲で信仰を集める山は国内にはない。」と白山信仰の奥深さを説明されました。

引き続き、山岳画家の金栄健介さんと山岸市長が参加し「白山・平泉寺の風景」をテーマに対談が行われました。金栄さんが白山と平泉寺を題材に絵を描かれるようになったきっかけなどについて話され、山岸市長も白山と平泉寺に対する思いを写真などを使って話しました。

9月27日に白山文化フォーラム2009が開催されました。

第一部として午前中に平泉寺史跡見学会が、約80人の参加者を対象に行われました。南谷三千六百坊跡の発掘現場などで市学芸員から調査内容の中間報告などの説明があり、皆さん熱心に聞き入っていました。

午後から第二部として市民フォーラムが教育会館大ホールで行われ、山岳エッセイストの増永進男さんが白山の風景をテーマに講演されました。

講演では「白山神社は2716社も

白山と平泉寺の魅力にふれる  
白山文化フォーラム2009



発掘現場で市学芸員から説明を受ける参加者

でんじろう先生がやってきた!

「米村でんじろうの“科学を楽しむ”サイエンスショー」が9月11日に勝山市民会館で開催され、市内の小学3年生以上の児童約900人が参加し、科学実験を楽しみました。

テレビなどでなじみの、でんじろう先生の登場に子どもたちは大喜びで、いろいろな実験で楽しく科学を学びました。

なお、この企画は「人づくりのために使ってほしい。」と、市内の一人からいただいた寄付金によって実現したものです。



ヘリウムガスの実験



大きな風船におおはしゃぎ

白熱!子供相撲が行われました

第35回光明院奉納子供相撲大会が、9月6日に境内の相撲場で行われ、沢・芳野町の子ども会から26人が参加しました。手に汗にぎる好取り組みや、なかなか決着がつかない大勝負などが繰り広げられ、中には負けて悔し泣きする子も。



女の子も2人参加していて、男の子に果敢に立ち向かう姿に観客からも大きな声援が送られていました。

女の子も奮闘!

温泉センター水芭蕉がリニューアル

改装のため約1か月間休館していた勝山温泉センター水芭蕉が、9月19日にリニューアルオープンしました。主な改装内容は洗いの増設、浴室のタイル・天井の張り替え、休憩室・売店の拡張、トイレの洋式化と身体障害者用トイレの新設、足つぼマッサージコーナーの新設などです。

オープン当日は、開館前から多くの人々が並び、式典終了と同時に待ちかねたように入館していました。

もちつきや太鼓の演奏などのイベントもあり、終日賑わいました。



オープン式典でのテープカット



新しくなった浴室・洗い場

防災ヘリがやってきた  
～少年消防クラブ交歓会～

10月3日に第25回勝山市少年消防クラブ交歓会が、勝山消防署および旧雁が原旅行村で行われ、市内4地区の小学生と保護者約70人が参加しました。

雁が原では福井県消防・防災ヘリの訓練を見学し、その後着地したヘリコプターを間近で見ながら、隊員の説明を聞きました。重さ約3トンある機体が、新幹線並みの時速270キロのスピードが出ることに皆びっくりしていました。



着地した防災ヘリの説明を受ける参加者

ゆめおーれで蚕展が開催されました

9月20日から23日まで、ゆめおーれ勝山で「蚕(回顧)展」が開催され、多くのかたが来場しました。

県内で唯一養蚕を営んでいる農家のご協力で、現在では貴重な養蚕の様子を映像とパネルで紹介し、実際に桑の葉を食べる蚕も見る事ができました。繭から糸を紡ぐ実演も行われ、来館者の皆さんは珍しそうに見ていました。



展示の様子



繭とさなぎ

「かつやまをきれいにする運動」に  
新たな地区・事業所が参加

勝山市が平成18年度から推進している「かつやまをきれいにする運動」に新たに6地区・9事業所が参加することになり、10月2日に認定証が交付されました。これで参加地区・事業所総数は54となりました。

新たに参加する地区・事業所名は次の通りです。  
(敬称略・順不同)

- 【地区】伊知地、沢、上郡、立川、別所、芳野町
- 【事業所】大北久建設(株)、大野勝山塗装工業協同組合、横井建設(株)、(株)島田組、(有)島田工務店、(株)島建、北郷織物工業協同組合、柳原幸實税理士事務所、(株)タイセー



認定証を受け取る事業所代表者